



佃島だより

令和6年1月号

中央区立佃島小学校

TEL 3531-7208

FAX 3531-2206

<http://www.chuo-tyo.ed.jp/~tsukuda-es>

今の小学生が社会で活躍する 2050 年の世界は？

校長 岡部 君夫

新年を迎えました。子ども一人一人が今年目標を掲げて1年間健やかに成長してくれることを願います。新年を迎えて考えるのは今の小学生が社会の第一線で活躍する2050年頃はどんな未来なのかということです。その時代を想定しながら今後の教育のあり方は考えていかなければならないと思っています。今のテクノロジーのスピードから考えると私の想像もつかない世界になっているのでしょうか。私が子供の頃の未来予想図が本当に今現実になっています。科学の進展はすごいです。グローバル社会と言われて久しいですが、日本から世界へ、いや日本から宇宙への時代になっているのかもしれませんが。今ある職業の65%は近い未来になくなるとあるアメリカの大学教授が言っていました。このようなことを考えると子どもたちの未来社会は「AIを活用する」仕事と「人間関係」の仕事が中心になることは予想できます。

では、そんな社会を生き抜いていくために必要な力はなんでしょうか。やはり、思考力・判断力・表現力なのだと思います。そこにコミュニケーション能力は当然必要ですし、人間性は磨いておかなければなりません。日本人は一般的に0から物事を生み出すよりも1のものを10へ発展させていくことが得意だと言われます。それは高度成長期(1955年～1973年)やバブル時代(1985年～1991年)の話であり、「暗記」による知識をたくさん詰め込み、与えられたマニュアルを素早くこなす人材が求められた時代です。学校で言えば、どの教科等もまんべんなく習得して、そのレベルの高低で進路が決まりました。「暗記力」勝負で与えられる勉強とも言えます(今はAIの得意分野です)。しかし、これからは自ら楽しんで学習することや何かに夢中になって追究していく学習が重要になってきます。問題発見・解決能力を身に付けること、知識の量よりも質、教科等の特性を生かした学習方法、学び方を学ぶのだと思います。もちろん、そのための基礎・基本事項を習得しておくことは必要です。

さて、学校の未来はどうなっているのでしょうか。教室に集まって同一学年・学級として一堂に会して学習する時間は少なくなり、ICT機器を活用してそれぞれがそれぞれの場所で各教科等の基礎・基本の学習をし、教室では課題別やレベル別、異学年で探究活動をしたり、議論をしたり、スポーツや芸術活動をしたりする姿が目につかびます。これからの学校は前例踏襲にとらわれず、子供にとって能力向上につながる伝統的な教育活動は大事にしつつ、未来に照準を合わせていく。そんな佃島小の1年にしたいと考えています。

道徳授業地区公開講座

道徳主任 南村 章子

1月20日(土)は、学校公開日並びに、道徳授業地区公開講座です。道徳授業地区公開講座は、学校、家庭および地域社会が連携して子どもたちの豊かな心を育み、道徳教育の充実を図ることを目的としています。

道徳的な判断力や心情などは、授業だけで身に付くものではありません。日々の生活と常に結び付けながら教え、諭し、正しく実践していける力を身に付けさせていくことが大切です。

今年は、6年生対象に「親子GIGAワーク教室」を開催します。児童の情報モラルやリテラシーの向上を図るとともに学校で使用するタブレットやスマートフォンなどの適切な活用法について学びます。どの学年もご家庭に帰りましたら、お子さんと授業について話題にし、人間としてよりよく生きるとはどういうことなのかを話し合っただけであればと思います。

今後とも、子どもたちの豊かな心の育成に向け、地域の皆様と連携を深めながら子どもたちを温かく育てていきたいと思っています。

1月の行事予定

日	曜	時程	朝	行事予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月									
2	火									
3	水									
4	木			学校閉庁日						
5	金			学校閉庁日						
6	土									
7	日									
8	月			冬期休業日終						
9	火	B		4時間授業 始業式	4	4	4	4	4	4
10	水	A	朝学習	4時間授業 給食始 計測(5年)	4	4	4	4	4	4
11	木	B		5時間授業 脊柱側わん健診(5年) 席書会	5	5	5	5	5	5
12	金	A	朝学習	計測(4年) 席書会	5	5	5	6	6	6
13	土			新年子ども羽根つき大会						
14	日			校庭開放						
15	月	A	ミニ朝会 朝読書	委員会⑨ 安全指導日 計測(3年)	5	5	5	5	6	6
16	火	B		計測(2年)	5	5	6	6	6	6
17	水	A	集会	計測(1年)	5	5	5	5	5	5
18	木	B		研究授業のため4時間授業(1-2のみ5時間授業)	4	4	4	4	4	4
19	金	A	掃除	連合展覧会見学(4年)	5	5	5	6	6	6
20	土			土曜授業 学校公開 道徳授業地区公開講座 書き初め展始 親子GIGAワーク教室(6年)	3	3	3	3	3	3
21	日			校庭開放						
22	月	A	全校朝会	避難訓練	5	5	5	6	6	6
23	火	B		たてわり班遊び⑥	5	5	6	6	6	6
24	水	A	朝学習		5	5	5	5	5	5
25	木	B			5	6	6	6	6	6
26	金	A	掃除	書き初め展終	5	5	5	6	6	6
27	土	B								
28	日									
29	月	A	ミニ朝会 朝読書	クラブ⑦	5	5	5	6	6	6
30	火	B			5	5	6	6	6	6
31	水	A	朝学習		5	5	5	5	5	5

お知らせとお願い

学校評価について

教務主任 羽田 悠介

12月にテトルにて配信しました学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

次年度も、子どもたちがより良い教育を受けられるよう、アンケート結果等を基に教育活動の成果を検証し、学校運営の改善と充実を目指していきます。

学校評価の分析結果については、ホームページで公開していく予定です。

書き初め(席書会)

書き初め担当 楠原 弘大

書き初めは、年が明けて初めて毛筆で書や絵をかく日本の行事で、1月2日に行うと言われていています。本校では、1月11日(木)から各学年で、席書会が行われます。一文字一文字心を込めて、めあてを意識しながら字を書きます。完成させた書き初めについては、各教室廊下掲示板にて掲示し、互いの作品を鑑賞し合います。保護者の方は1月20日(土)の学校公開日に鑑賞できますので、ぜひご覧下さい。

《各学年のめあて》

(1年) 鉛筆の持ち方に気を付けて、丁寧に書く。

(2年) 筆順に気を付け、文字の形を整えて書く。

(3年) 大きく力いっぱい書く。

(4年) 文字の中心に気を付け、力強く書く。

(5年) 文字の大きさに気を付け、堂々と書く。

(6年) 字配りに気を付け、堂々と書く。